

●施策名

【施策10】家庭における教育を支援します

(関連指標：指標43～指標45 (P54))

- i 子育てに関する学習機会等の充実
- ii 家庭教育力向上のための支援体制の充実
- iii 学校と家庭の連携の促進

●代表的な取組の進捗状況

i 子育てに関する学習機会等の充実

○ 十七字のふれあい事業

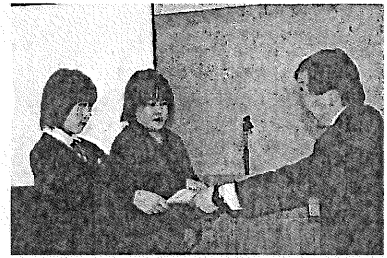
子どもと大人が家庭や地域の「人と人とのかかわり」の中で感じたこと等を十七字の作品にして募集する。

(H26実績)

総応募総数が37,749組、前年度比104.7%であった。

平成14年からの応募総数は392,448組で、延べ784,896

人が参加している。県内の各地区において、幼児から高校生まで幅広い年齢層にわたる参加があった。



表彰式の様子

ii 家庭教育力向上のための支援体制の充実

○ 地域でつながる家庭教育応援事業

家庭教育に関する親の学びが充実するよう支援する。家庭教育支援者をリードする人材を育成するとともに企業と連携し地域の家庭教育を推進する。

(H26実績)

- ・ 「家庭教育応援プロジェクト」において、県内7地区地域家庭教育推進ブロック会議を開催するとともに親子の学び応援講座を県内7地区で開催した。また家庭教育応援企業推進活動に19社の応募があった。

- ・ 「家庭教育応援リーダー育成事業」では、家庭教育支援者スキルアップセミナーを県内8か所で計16講座実施し、合計346名が参加した。さらに「親育ち応援学習プログラム」を作成し、県内の小学校新入学児童保護者へ配付した。



家庭教育支援者
スキルアップセミナーの様子

iii 学校と家庭の連携の促進

○ PTA連合会等の支援

PTA連合会等への講師派遣などの支援により、各学校において家庭との連携が深まるよう支援する。

(H26実績)

福島県PTA研究須賀川大会、高等学校PTA連合会郡山大会、特別支援学校PTA連合会大会等において、

各分科会の指導助言者を派遣するなど、PTA活動の運営等について支援を行うとともに、PTA主催の中学生交流学習活動への参加を通し、支援体制の構築に努めた。



中学生交流学習活動の様子

●問題点・改善等が必要な項目

① 家庭教育力向上のための支援体制の充実

- ・ 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現が本県のめざす目標の一つであり、家庭教育の必要性、重要性についての認知は進んでいる。しかし、実際に学習の場に参加する保護者は限られる傾向があり、保護者全体に広がっていない。

② 学校と家庭の連携の促進

- ・ 事業推進や事業の趣旨を広めるために、PTAの組織を十分活用できていない。

●取組の方向性

① 家庭教育力向上のための支援体制の充実

- ・ 家庭教育インストラクター等が力を発揮できるよう、関係機関と連携を深めながら、学習機会の充実を図る。
- ・ 保護者が子育ての意欲を高め、自信を持って役割を果たせるような事業を展開する。

② 学校と家庭の連携の促進

- ・ より多くの保護者が、子育てや家庭教育に関する正しい知識、正確な情報を得ることができるように、PTAの組織や研修活動と連携して、親の学びの場を設定したり、地域の企業に協力を求めて家庭教育を推進したりする活動を一層推進させる。